



2013・2014 KYOTO
MIYAZU AMANOHASHIDATE GUIDE BOOK

見て・食べて・癒しの体験

TAKE
FREE

目指せ！
世界遺産 **あまの
だしの**

7月21日は「日本三景の日」

日本三景



ようこそ、宮津・天橋立
自然がいっぱい、
心がほえる



丹後天橋立大江山国定公園

宮津天橋立



四季を彩る

神秘の美景

宮津天橋立の

春夏秋冬を楽しむ

新鮮素材で旬の味覚を楽しむ

ゆったり
くつろぐ癒しの空間

はしだて散策
知的好奇心を満たす

まちなか散策
城下町・寺町の歴史を探る

都会じゃできない自然体験



見どころ満載

(社)天橋立観光協会
宮津市

<http://www.amanohashidate.jp>
<http://www.city.miyazu.kyoto.jp>

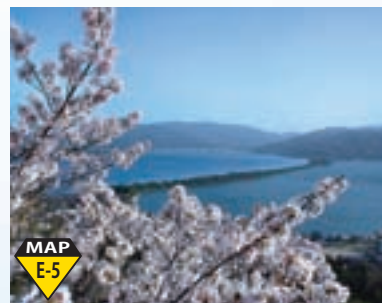
神秘の美景



天と地を結ぶ架け橋は季節を通して訪れる人々に感動を与えます

国の特別名勝「天橋立」は京都府北部の丹後半島の付け根にあたる宮津湾にあります。日本三景の一つにも数えられ、宮津湾と阿蘇海に横たわる約3.6kmにもおよぶ長大な砂嘴が造り上げた神秘の造形です。砂嘴には約8千本の黒松が生い茂り、日本の名松百選に選ばれています。

また天橋立を見下ろす場所として有名なのが、文珠側にある「天橋立ビューランド」と、府中側にある「股のぞき」



MAP E-5 傘松公園の桜
傘松公園へ登るケーブル沿線には、約100本の桜が咲きほこり花の名所としても親しまれています。

で有名な「傘松公園」です。「天橋立ビューランド」からの眺めは、龍が天に昇るように見えることから「飛龍観」と呼ばれ、「傘松公園」からの眺めは、「昇龍観」と呼ばれ、訪れる人々に感動を与えています。

さらに近年は、空と海の青さにより一段と美しく見える白砂青松のその風景だけでなく、冬に雪化粧する天橋立も幻想的な風景として人気があります。



MAP D-7 山王宮日吉神社の含紅桜

花の名所巡りから雪景色観賞まで、彩り鮮やかな四季の行楽

春の陽気に誘われて、宮津天橋立の花の名所を訪ねよう。山王宮日吉神社の含紅桜は、江戸時代の宮津藩主、永井尚長が命名し日本一の桜と詠んだことでも知られる樹齢400年以上の桜で、現在もみごとに花を咲かせています。また成相寺の境内では、千株以上のしゃくなげの花が咲き、雪舟観として有名な獅子崎稻荷神社では、その周辺に約千本のみつばつつじが群生し、濃いピンクの花を咲かせ、訪れる者を喜ませてくれます。

夏には落差40m・幅20mの一年中水量豊かな金引の滝があります。水は左右に流れて落ち、右側は「男滝」、左側は「女滝」と呼ばれ、下流の「白龍の滝」、「臥龍の滝」を含めて「金引の滝」と総称され、夏の涼を求めて観光客が訪れています。さらに青く澄んだ海を眺める絶好のロケーションが奈具海岸。山椒太夫伝説ゆかりの地として、安寿口マン海道の名が付き、独特の白い岩と山の緑、海の青が織り成すハーモニーが美しくドライブにも最適です。



MAP E-6 小天橋のはまなす
自生するはまなすの群生地。



MAP F-6 獅子崎稻荷神社のみつばつつじ
室町時代の画僧・雪舟が描いた国宝「天橋立図」の眺望に一番近いとされる展望所。



MAP D-4 成相寺のしゃくなげ



MAP I-7 安寿口マン海道(奈具海岸)



MAP D-9 今福の滝



MAP D-8 金引の滝 日本滝百選

宮津天橋立の春夏秋冬を楽しむ



天橋立の百選

- ◆日本の名松・100選
- ◆日本の道百選
- ◆名水百選
- ◆日本の渚・百選
- ◆日本の白砂青松100選
- ◆日本の歴史公園100選
- ◆美しい日本の歴史的風土100選
- ◆日本の地質百選



「天上へのゆき橋」



MAP D-6

「幻雪の飛龍観」

天橋立ビューランドから望む飛龍観を「幻雪の飛龍観」、傘松公園から眺める昇龍観は「天上へのゆき橋」と名付けられています。

宮津天橋立イベントカレンダー

季節の見所満載 丹後最古の神事や厳かな伝統行事から、毎年多くの人で賑わうイベントまで、四季折々の楽しみがたくさん揃っている宮津の旅は、一度と言わず何度でも訪れるたびにちがう、天橋立やまちの表情を楽しんでください。

秋 2013 autumn

第22回天橋立ツーデーウォーク
健康づくりをテーマに開催。特別名称「天橋立」松並木の中を歩くコースや汽船遊覧コースなどで当地コースも充実。
[日時] 9月28日(土)・29日(日)
[場所] 宮津湾周辺
中央会場：宮津市島崎公園

城下町宮津七万石和火(やわらび)
燈籠の灯りで寺町界隈を3日間ライトアップする催し。辺りは幻想的な雰囲気にもまれる。
[日時] 10月11日(金)～13日(日)
[場所] 寺町界隈



城下町宮津七万石和火(やわらび)

赤ちゃん初土俵入り
化粧まわしにはちまき姿の赤ちゃんが元気に育つようにと神様と相撲をとる。
[日時] 10月14日(月・祝)(体育の日)
[場所] 日吉神社

丹後きものまつり in 天橋立
天橋立を会場にきものショーや松並木きものパレード、豪華景品が当たる大抽選会などが行われる。
[日時] 10月20日(日)
[場所] 天橋立周辺

日本三景天橋立ふゆ花火
全国的にもめずらしい冬花火。2000発の花火が初冬の夜空に打ち上がります。
[日時] 10月27日(日)
[場所] 阿蘇海(府中側)



日本三景天橋立ふゆ花火

春 2014 spring

クリーンはしだて1人1坪大作戦
日本三景・天橋立をいつまでも美しく守るため、ボランティアで一斉清掃。
[日時] 4月中旬
[場所] 天橋立

元伊勢籠神社 葵祭
地元の少年・青壮年による京都府指定無形民俗文化財の太刀振りなどが奉納される。
[日時] 4月24日(日)
[場所] 元伊勢籠神社



宮津祭
神楽、太鼓、神輿が威勢よく巡行する日吉神社と和貴宮神社の春の例祭。
[日時] 5月13日(火)～15日(木)
[場所] 日吉神社・和貴宮神社

大江山一斉登山
春の爽やかな新緑の中を、大江山周辺の5つの登山口から山頂を目指す。
[日時] 5月下旬
[場所] 大江山



春の天橋立



冬の飛龍観

冬 2013~2014 winter

カニ解禁
11月6日(水)



松葉ガニ



冬の昇龍観

迎春天橋立一斉清掃
天橋立の景観を守るとともに、世界遺産登録への機運を盛り上げます。
[日時] 12月8日(日)(予定)
[場所] 天橋立

大江山スキー場開き
眼下に日本三景・天橋立を望む絶好のロケーションが自慢のスキー場。
[日時] 12月下旬
[場所] 大江山スキー場

文殊堂十日ゑびす
日本三文殊・智恩寺のゑびすは、商売繁盛、学業成就の願い事が叶うといわれている。
[日時] 平成26年1月10日(金)
[場所] 智恩寺

夏 2014 summer

海開き
天橋立海水浴場 7月1日(火)
丹後由良海水浴場 7月2日(水)

天橋立文殊堂出船祭
智恩寺に残る伝説を再現したイベントで、松明が灯された海上舞台の上で太鼓に合わせて金銀2頭の龍が舞う。クライマックスには打上げ花火もあがります。
[日時] 7月24日(日)
[場所] 天橋立廻旋橋付近

千日まいり
西国28番札所の成相寺(なりあいじ)で毎年開催される行事。この日にお参りすると千日分のご利益を観音様より授かるといわれ、多くの参拝者で賑わう。当日は大施餓鬼供養に始まり、願い事を護摩木に書き込み祈禱する柴燈護摩祈禱と行者による火渡り修行などが行われる。ご参拝の方も火渡りにご参加いただけます。
[日時] 8月9日(土)
[場所] 成相寺



千日まいり

市民総おどり大会
"丹後の宮津でピンと出した"で知られる宮津おどりで盛り上がる。
[日時] 8月15日(金)
[場所] 島崎公園

宮津燈籠流し花火大会
宮津最大のイベント。宮津湾に流れる精霊船と燈籠、夜空に咲く花火が見事。
[日時] 8月16日(土)
[場所] 宮津湾一帯



宮津燈籠流し花火大会



宮津天橋立の秋は美しい。成相寺の境内では、鮮やかな紅葉を見ることが出来ます。また紅葉や登山を楽しんだり、大江山の雲海など神々しい光景を一望すると自然の神秘と雄大さに心が癒されます。
そして冬は、静かに小雪が舞い落ちる日本海の厳しくも凛とした美しさに

息を呑み、水鳥の越冬地としても知られる阿蘇海でシベリア地方から渡ってきた小白鳥の姿に心とまされます。四季折々、様々な表情を見せる宮津天橋立の見事に美しい風景を、お楽しみください。

成相寺紅葉

白砂青松の景勝地と山椒太夫伝説の地で楽しむ海水浴

<p>府中海水浴場 ■駐車場/(約200台) シャワー・トイレ・脱衣所 (コインロッカー無)完備 連絡所・海の家/有</p>	<p>天橋立海水浴場 ■駐車場/(約1000台) シャワー・トイレ・脱衣所 (コインロッカー有)完備 連絡所・海の家/有</p>	<p>丹後由良海水浴場 ■駐車場/(約1000台) シャワー・トイレ・脱衣所 (コインロッカー無)完備 連絡所・海の家/有</p>
---	---	--



MAP K-8

由良川橋りょう

全長約552mの水上を走る橋りょうは、23本の橋脚で支えられ鉄道ファンの間でも有名な撮影スポットのひとつです。

北近畿タンゴ鉄道 観光列車 新登場!

丹後あかまつ・あおまつ 運行中!

沿線の白砂青松にちなみ「松」をテーマにデザイン。木を多用した車内にソファ席やカウンター席などを配置。「あかまつ」「あおまつ」に乗って丹後の景色をお楽しみください!



丹後あかまつ号			
丹後あかまつ1号		丹後あかまつ2号	
駅名	偶数日運転	駅名	偶数日運転
丹後由良	10:52 発	天橋立	14:50 着
栗田	11:02 "	宮津	15:08 発
宮津	11:08 着	宮津	15:13 着
天橋立	11:10 発	栗田	15:14 発
	11:15 着	丹後由良	15:20 着
	11:26 発		15:30 発

丹後あおまつ号			
丹後あおまつ2号		丹後あおまつ1号	
駅名	奇数日運転	駅名	奇数日運転
丹後由良	12:54 発	宮津	15:40 着
栗田	13:05 "	天橋立	15:49 発
宮津	13:10 着		
	13:11 発		



クロアワビ



あさり



岩ガキ



ブリしゃぶ 旬:11月末~3月末



とり貝 旬:天然とり貝 7月 育成とり貝 (丹後とり貝) 5月上旬~7月上旬



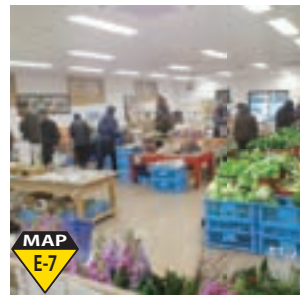
朝市 (宮津市食品卸売センター) 新鮮な魚介類に加え、とれたての野菜や燻製品が並ぶ!! 時間/午前5時30分頃~午前7時頃 定休日/日曜日、祝日 TEL0772-22-3610



宮津ひもの 日本海で育まれた魚を厳選し一枚一枚丁寧に干す。旬の魚介が原料だからこそ脂がのった濃厚な味に仕上がりが、魚介本来の味が楽しめます。

宮津まごころ市

宮津市内の農家が作った旬の新鮮野菜や花・農産加工品が多く並ぶ。休業日/毎週火曜日 時間/平日は午後1時まで、土・日曜日は午後5時まで TEL0772-22-6123 (営業日のみ)



MAP E-7



宮津市公設市場 宮津市字新浜1988 宮津の台所として、鮮度抜群の魚介類が並ぶ。鮮魚の他に干物や燻製品などの加工品もあり、お土産にも最適。時間/4/1~9/末 午前7時~午後7時 10/1~3/末 午前7時~午後6時30分 定休日/毎月7、17、27日 TEL0772-22-2206 または0772-22-6953

MAP E-7

田井マリンフーズ

宮津市で獲れた新鮮な魚を干物にして販売。2階の食堂では、出来たての干物を味わえる。時間/午前8時~午後6時 (10月~3月は午後5時まで) 定休日/毎週火曜 (祝日の場合は翌日) ※7・8月は無休 TEL0772-22-6776



MAP G-5



新鮮素材で旬の味覚を楽しむ

松葉ガニ 11月解禁~3月末

日本海の恵みと 伝統を受け継いだ技と味 宮津天橋立は季節により味豊かな食材が味わえる食の宝庫。なかでも「松葉ガニ」は、日本海沖合の好漁場で捕れ、形姿や身の詰まり、甘さなど絶品で冬の味覚の王様といわれています。カニ刺し、焼きガニ、カニすきなどカニづくしでご堪能頂けます。もう一つの冬の名物として魅力的なのが、「ブリしゃぶ」。花のように美しくお皿に盛り付けられた薄切りのブリは、見た目にも鮮やかで美味しい。旬のおすすめは冬だけではなく、丹後に春を呼ぶといわれる「いさぎ」

や初夏には高級食材の「とり貝」や「岩がき」が水揚げされます。宮津のとり貝は「天さき」・「肉厚」・「味」と三拍子揃っており、一般的なとり貝よりおいしく頂けます。 また、秋には透き通るほどの身肉で、甘い「秋イカ(アオリイカ)」や古くから京料理に欠かせない食材の一つ「丹後グジ(アカアマダイ)」が味わえます。さらに鮮魚だけでなく、新鮮素材を使い添加物なしの干物や燻製品も数多く味わえます。このように季節を通して旬の味覚が楽しめます。

ゆったりくつろぐ 癒しの空間

美容に健康に 泉質と効能で選ぶ温もり湯

天橋立文珠・府中をはじめ宮津・由良とエリアごとに特長のある温泉が楽しめます。天橋立温泉のしつとりとした泉質は美肌効果があるといわれ「美人の湯」として知られています。また宮津温泉ピント湯は含硫黄温泉で、民謡宮津節にちなんで名づけられました。「ピント」には、「最高」とか「元氣」の意味もあるのだとか。諸説あり、「別嬪」のピンとも言われています。神経痛や関節痛などに効能があるとされる湯らゆら温泉郷は、「山椒太夫」伝説の地として知られる由良浜近くに湧く温泉で、海を眺めながら至福の一時をお過ごし頂けます。



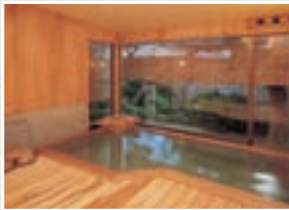
宮津の湯らゆら温泉 日本三景・天橋立に程近い高台にある温泉。泉質/ナトリウム塩化物強塩冷鉱泉 効能/神経痛、筋肉痛、関節痛、冷え性、疲労回復、慢性消化器病、痔疾、慢性皮膚病など



成相観音温泉 成相寺身代わり観音様から授かった温泉。泉質/アルカリ性単純温泉 効能/神経痛、筋肉痛、関節痛、五十肩、うちみ、くじき、慢性消化器病、冷え性、痔疾、疲労回復など



湯らゆら温泉郷 「山椒太夫」伝説の地として知られる由良浜近くに湧く温泉。泉質/ナトリウム塩化物強塩冷鉱泉 効能/神経痛、筋肉痛、関節痛、冷え性、疲労回復、慢性消化器病、痔疾、慢性皮膚病など



宮津温泉 ピント湯 宮津の市街地に湧き、温泉特有の硫黄のにおいがする温泉。泉質/含硫黄・ナトリウム・塩化物泉 効能/神経痛、筋肉痛、関節痛、糖尿病、高血圧症、慢性消化器病、慢性皮膚病など



天橋立温泉「智恵の湯」 天橋立駅横にある外湯施設。2種類のお風呂があり、男女日替わりとなります。時間/平日 午後2時~午後10時 土日祝 正午~午後10時 (受付は午後9時まで) 料金/大人(中学生以上)700円 小人350円 定休日/毎週水曜日 ※お盆・GW・祝日は営業 TEL0772-22-1515



天橋立温泉 美人の湯として人気の良質温泉 泉質/含弱放射能・鉄(II)-ナトリウム・塩化物泉 効能/神経痛、筋肉痛、関節痛、五十肩、うちみ、慢性消化器病、慢性皮膚病など

※宮津・天橋立エリアの日帰り入浴施設は「天橋立温泉 智恵の湯」のみで、上記の温泉は宿泊施設でお楽しみいただけます。宿泊施設によっては、日によって日帰り入浴できる施設もあります。 ※上記の温泉に関するお問い合わせは、天橋立駅観光案内所 (TEL0772-22-8030) にお問い合わせください。

天橋立観光の定番コースをガイド付きでご案内

天橋立観光に来られた方がたくさん訪れています。天橋立定番観光コース。天橋立の巡礼の地をめぐる、ここに残る神話や伝説などをガイドがわかりやすく説明させていただきます。天橋立の二大展望所にも上り「股のぞき」を体験されたり、天橋立の魅力を最大限に盛り込んだコース内容となっています。

天橋立三所詣

海渡る古道・天橋立を通り、千三百年の古社名刹にお参りする三所詣。いにしへの旅人が憧れた聖地巡拝をぜひご体験ください



スケジュール 天橋立駅 (12:30集合) → 徒歩にて東場へ移動 (約7分) → モノレールにて移動 (約8分) → 天橋立ビューランド (飛龍展望所) → 徒歩にて移動 (約5分) → 日本三文殊智恵寺 → 観光船にて移動 (約12分) → 元伊勢龍神社 → 徒歩にて移動 (約1分) → ケーブルにて移動 (約4分) → 傘松公園 (昇龍観) → 登山バスにて移動 (約7分) → 西国第28番札所成相寺 → 登山バス、ケーブルにて移動 → ケーブル下車 (16:00解散) ※ (お帰りの観光船チケットはお渡しいたします)

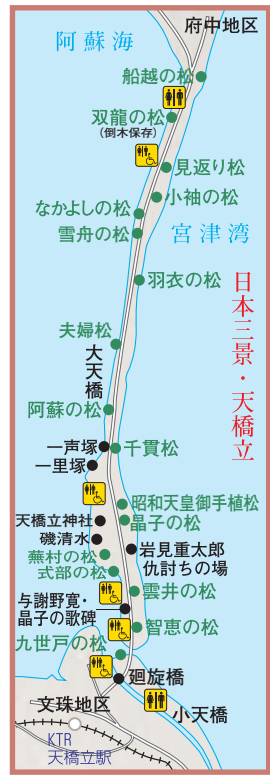
旅行企画 旅行業登録番号: 京都府知事登録旅行業 第3-580号 会社名: 宮津天橋立観光旅館協同組合 所在地: 京都府宮津市字文珠314-2 天橋立ターミナルセンター内 TEL0772-22-8030 5日前までの予約制 詳しくは <http://tabihatsu.jp/program/> 旅の発見 丹後 天橋立 検索



成相寺



府中



丹後郷土資料館
丹後地方の貴重な歴史、民俗、考古の資料が展示、收藏されている資料館。
時間/午前9時～午後4時30分
休館日/毎週月曜日 (祝祭日の場合は翌日)
年末年始 (12月28日～1月4日)
TEL 0772-27-0230

この豊かな自然環境は、国の特別名勝に指定されている他、「若狭湾国定公園」ともなっていますが、2007年8月からその範囲が拡大され、「丹後天橋立大江山国定公園」と名称が変更されました。

名松の中、野鳥の囀りに耳を傾け歩く日本三景・天橋立。天橋立は、大天橋、小天橋の二つの砂嘴および陸地化した第二小天橋からなります。大天橋には橋立明神が鎮座し、橋立明神前から智恩寺の間には、かつては渡船が往来していました。一里と呼ばれる大天橋の途中から一宮棧橋間にも、和船による船頭船が往来していました。大正11年に北砂嘴と南砂嘴間に大天橋が、翌年に南砂嘴と文珠間に廻旋橋が架かりました。当時の廻旋橋は手動で、当地を訪れた与謝野晶子は、「人押して 廻旋橋の開く時 黒くも動く天橋立」とその賑わいを詠っています。現在の廻旋橋は二代目で昭和35年に架橋、電動化されました。橋を渡ればそこはクロマツの占有林で千貫松、船越の松などたくさん名松が見られます。加えてヤマモモやハマナスなどの草木が季節の彩りを添えています。また与謝蕪村や与謝野寛、晶子の句碑、標石などが点在し、往来者の目を楽しませてくれます。



磯清水 日本名水百選

大型船が通るたびに90度旋回 (不定期)
廻旋橋が稼動する時間
(平日) 午前9時55分
(日曜日は午前11時～午後3時の間、1時間ごとに1回稼動)



智恩寺 黄金閣

古の歴史と文化が今に息づく阿蘇海周辺の社寺。日本三文殊の一つとして知られる智恩寺は、美しい宝形造りの本堂に祀られている文殊菩薩像を本尊としています。黄金閣と呼ばれる山門を通りぬけると境内には数多くの重要文化財が点在します。なかでも多宝塔は一宮大聖院智海が奉行を勤めた文亀元年(1501)に完成した、丹後に現存する最も古い建造物です。また文殊堂では、毎年1月10日に「十日ゑびす」が行われ、商売繁盛・学業成就などを願う「御神幸」を行います。この御神幸の道中や祭礼

の前後に繰り広げられる「太刀振り」は、平安時代から始まったといわれ、京都府無形文化財に指定されています。また、西国28番札所として多くの参詣者が訪れる成相寺は、悲話を伝える「つかずの鐘」、美人観音として評判の聖観世音菩薩や左甚五郎作と伝えられている「真向の龍」などがあり見る者の好奇心をくすぐります。



智恩寺 多宝塔



智恵の餅



智恩寺 文殊堂



元伊勢籠神社

元伊勢籠神社 葵祭



文珠

はしだて散策 知的好奇心を満たす

古の歴史と文化が今に息づく阿蘇海周辺の社寺

参拝者が多く訪れ賑わいます。



智恵の輪燈籠
3回くぐる文殊の智恵を授かるといわれている。元々は舟人にとって大切な就航安全のための燈籠。



文殊堂 十日ゑびす



佛性寺
元和年中(1615~24)京極高広が田辺(舞鶴市)から宮津に移る際、田辺瑞光寺の明誓上人とその子順誓を招じて建立したと伝えられています。本堂にある「源氏物語標榜図」襖絵は江戸後期の画家佐藤正持の作。



大頂寺
慶長11年(1606)、京極高広が犬の堂山上に香華所として建立し、その子高広の代に妻の寿光院の養父である徳川秀忠および家光、家康の法案のため、寛永年中(1624~44)に現在地に移したと伝えられています。宮津寺町の寺院では最も高台に位置し、宮津湾、天橋立を一望することができます。



経王寺
慶長2年(1597)、与謝郡本庄村の真言宗楞嚴寺を日依上人が改宗。その後、慶長7年に藩主京極高広の帰依を受け現在の地に移り、娘の了智院殿の香華所となったと伝えられています。現本堂は弘化2年(1845)の再建で、鬼瓦や長押の釘隠しに京極家の家紋「平四目結」が施されています。また、天井には宮津出身の絵師和田屏山による壮大な雲龍図が描かれています。



与謝蕪村・見性寺
創建は寛永2年(1625)と伝えます。宝暦年間蕪村が当寺に寄宿したことにちなみ地元では「蕪村寺」として親しまれており、境内には蕪村が宮津逗留時に詠んだ「短夜や 六里の松に 更け足らず」の句碑が建てられています。題字は正岡子規の弟子、河東碧梧桐の揮毫によるものです。



栄照院

与謝蕪村の宮津逗留
画家としても俳人としても江戸時代の文化を代表する存在である与謝蕪村は、江戸時代の宝暦年間、ここ宮津寺町の見性寺に寄寓し、同寺の住持である竹溪や、真照寺の鷲十、無縁寺の両巴など、宮津在の俳人・文化人達と交わりつつ、俳諧・画業の研究につとめました。

城下町の建設にともない整備された寺町
大久保山の麓、金屋谷・小川町地区には多くの寺院が建立されています。宮津城下には「寺町」という「町・地名」はありませんが、この一郭は実質的には寺町といえます。現在まで法燈を保つ寺院は12カ所、宗派別には浄土宗6、浄土真宗2、日蓮宗3、臨済宗1カ寺となります。
現在のような寺町として整備されたのは江戸時代はじめの元和と寛永年中(1615~44)頃の宮津藩主京極高広の時代で、多くの寺院は京極家やその所縁の者の菩提を弔うために創建、あるいは他地域から移転したという伝承を残しています。

城下町・寺町の歴史を探る

まちなか散策

また丹後地方のカトリック教会の創立者であるフランス人宣教師ルイ・ル
まの基本構成は現在に至るまでお
おむね変わらず、それぞれの通りを歩
くと、そこには今林家(国登録文化財)
や袋屋醤油店など、城下町風情を今に
伝える格子戸や袖壁を持つ和風の町屋
建築が立ち並んでいる様をみることは
できません。なかでも旧三上家住宅は、宮
津城下屈指の豪商元結屋三上家の屋敷
が今に残るもので、国の重要文化財に
も指定されています。

旧三上家住宅 庭園

れました。

安土桃山時代の細川藤
孝・忠興親子による宮
津城の築城に伴い、大
手川をはさんだ対岸
の浜手に城下が開
かれ、江戸時代の
はじめ、京極高広
の宮津入城に伴
い、近世城下町
として整備さ
れました。

人と物が行き交い、新しい文化や技術、
思想が流入した丹後地域の中核都市・宮津

旧三上家住宅

江戸時代の商家で国の重要文化財。外観は漆喰の壁で覆われ、屋敷内には座敷式庭園などがあります。
宮津市宇河原 TEL0772-22-7529
時間/午前9時~午後5時(入館は午後4時30分まで)
入館料/一般350円 小中学生250円
休館日/年末年始(12月29日~1月3日)



袋屋醤油店

300年以上の伝統を守り続けている醤油店。「あしぎぬ」という銘柄は最高級醤油といわれています。現在も住居、作業場として使われています。



ラップ神父により明治29年(1896)
建立されたカトリック宮津教会。外観
はステンドグラスが輝くフランス風、
室内は畳敷きと珍しい和洋折衷建築と
なっています。



宮津城壁



細川ガラシャと宮津城下町

近世宮津城下町の歴史は、天正8年(1580)織田信長の命を受け丹後入りした細川藤孝(幽斎)・忠興親子による宮津城の普請と城下町建設に始まります。忠興の妻「玉」(細川ガラシャ)は乱世に生まれ、数奇な運命をたどった戦国時代の悲運の女性として知られています。

和貴宮神社

藩政時代の職人町に面して立つ宮津城下東部の産土神です。祭神は天之御中主神、相殿に豊受毘売神を祀ります。現本殿は一間社流造で文化4年の再建です。拜殿には横山華山、松川龍樞といった都の絵師の手による絵馬の大作が掲げられています。



智源寺

寛永2年(1625)、宮津藩主京極高広により、その母の菩提を弔うために創建されました。本堂は入母屋造瓦葺で文化元年(1804)の建築です。市内の寺院建築では最大の平面規模を持ちます。内陣格天井を飾る草花図20面(府指定文化財)は文化年間作で、円山四条派を中心とする当時の都の流行絵師20名による競作です。



カトリック宮津教会

毎週ミサの捧げられる現役の聖堂としては、日本で最も古いものとされています。
見学時間/午前9時~午後5時
(ミサの時間は見学不可)



宮津祭



ハクレイ酒造 天の蔵
創業170年、寒造りの地酒で知られる造酒屋。蔵の見学や試飲などもできます。
宮津市宇由良 TEL0772-26-0001
時間/午前9時～午後5時
定休日/水曜日



田井宮津ヨットハーバー
マリンスポーツのメッカ。白い帆を並べ、爽快地に海面をすべるヨットの光景が見られます。
宮津市宇田井 TEL0772-22-6776
時間/午前9時～午後6時30分(4～9月)
午前9時～午後5時30分(10～3月)
定休日/月曜日



栗田由良



丹後魚つ知館
130種類もの魚介類を紹介する水族館や魚に触れることができるタッチングプールもあります。
宮津市宇小田宿野 TEL0772-25-2026
時間/午前9時～午後5時
料金/大人300円 子供150円
定休日/毎週木曜日(祝祭日の場合は翌日)
年末年始(12/29～1/3)



海洋つり場
釣桟橋の下には漁礁が沈められていて魚種も豊富。家族でも安全に楽しめます。
※別途、清掃協力費が必要です(500円/台)
宮津市宇小田宿野 TEL0772-22-8150
期間/4月21日～12月20日
時間/午前7時～午後5時(4・10・11・12月)
午前7時～午後6時(5～9月)
定休日/木曜日
料金/釣りをする人/大人1,050円 子供525円
釣りをしない人/大人 210円 子供105円
団体割引/20名様以上で2割引き



漁船クルーズ
地元の人を知り尽くした漁師さんが、観光客を乗せて絶景ポイントをめぐります。海から眺める陸の景色は、春夏秋冬それぞれに魅力があります。
TEL0772-28-0485(要予約)
[大門 禪(飛魚)]
期間/4月～10月末



養老



定置網体験漁業
漁船によるクルージングと大型定置網漁。水揚げされた魚、養老漁業特産の「煮干し」など購入できます。漁港に帰港後の漁師汁(オブション)は絶品。
宮津市宇大島(養老漁業株式会社)
TEL0772-28-9480
定休日/第2日曜日・第4土曜日
時間/朝(夏)午前4時30分(冬)午前6時30分 昼/応相談
料金/朝/大人2,000円 子供1,000円 朝食1,000円
昼/大人3,500円 子供2,500円(昼食付)

都会じゃできない自然体験

山や海へ出かけて自然観察やスポーツを楽しもう

家族で自然観察やレジャーを楽しめる世屋高原は、日本海はもちろん、晴れた日には遠く北陸の山々まで見渡せる眺めのよい場所です。府内でも有数のブナ林の生息地として知られ、様々な樹齢のブナが見られます。整備された自然観察道を歩けば、心やすらぐ森林浴が満喫できます。
「自然に学び、自然に遊ぶ」をテーマとした自然体験施設「丹後海と星の見える丘公園」
「自然と共生」をテーマにした手作り型公園。宮津市宇里波見 TEL0772-28-9111



丹後海と星の見える丘公園
「自然と共生」をテーマにした手作り型公園。宮津市宇里波見 TEL0772-28-9111



上世屋集落
笹葺き屋根の住が残るのどかな山村。



大江山登山
航空管制塔から大江山山頂まで片道約5km。(約3時間)

地、大江山ではハイキングやスキーができます。スキー場は、初心者向けの大平ゲレンデと上級者向けの大笠ゲレンデがあり、またスノーボード優先コースやナイター設備もあります。
海に行けば漁船によるクルージングと大型定置網漁体験が出来ます。水揚げされたばかりの魚などの購入が出来ます。漁港に帰港後の漁師汁(オブション)は絶品のおいしさです。



みかん狩り
由良川近くに広がるみかん園。「安寿みかん」と呼ばれ、ほど良い甘さと酸味が魅力。宮津市宇石浦(上石浦みかん園、下石浦みかん園) TEL0772-22-8030 [社] 天橋立観光協会
期間/10月20日～11月30日

心を満腹にする山・里・海のガイドツアー
世屋高山ブナ林、上世屋集落、大江山連峰、宮津街道、天橋立など
四季折々の魅力を熟知した地元ガイドが、ご希望に応じてつっておきのスポットにお連れします。人数や内容など、事務局までお気軽にご相談ください。※有料
申込・問合せ
宮津市エコツーリズム推進協議会(宮津市産業振興室内)
TEL0772-45-1625
(問合せ時間 午前9時～午後5時 ※土日・祝日を除く)
『宮津エコツアー』http://miyazu-et.com



世屋高原ブナ林トレッキングの様子(イメージ)

世屋高山ブナ林自然観察道



世屋体験実習館「しおぎり荘」(そば打ち体験)
寒冷地の世屋高原で育ったそば粉を使い、そば粉をこねるところから試食までを体験できます。大人60名(子どもなら80名)の宿泊が可能。食堂や浴室も完備。
宮津市宇上世屋 TEL0772-27-1471(要予約)



MIYAZU AMANOHASHIDATE GUIDE MAP

世屋高原
せやこうげん

府中
ふちゅう
【拡大図 9P】

栗田
くんだ
【拡大図 13P】

由良
ゆら
【拡大図 13P】

文珠
もんじゅ
【拡大図 8P】

宮津
みやづ
【拡大図 11P】

大江山
おおえやま

好評が爆棚!!
住んでよし訪れてよしの
宮津・天橋立
つつじが丘団地
今なら補助金「定住促進奨励金制度」
最大200万円
宮津市役所建設室 TEL 0772-45-1631
MAP F-6

宮津市 宮津天橋立の特産品



★ オイルサーディン



★ 宮津ひもの



★ 智恵の餅



★ ちりめん餅



★ 宮津飴



★ 徳利いか



★ 天橋立ワイン



★ お酢



地酒



とり貝



いさざ



岩がき



煉製品



お醤油



丹後ちりめん



宮津焼

★印…宮津天橋立ブランド認定商品

ACCESS MAP



**平成26年度
京都縦貫自動車道
全線開通 (予定)
宮津・天橋立がより近くに!**

- 京都よけ**
- 列車で** JR山陰本線・KTR宮福線経由
京都▷福知山▷宮津・天橋立 約1時間40分
JR山陰本線・KTR宮津線経由
京都▷綾部▷西舞鶴▷丹後由良▷宮津・天橋立 約2時間
- お車で** 京都縦貫自動車道・R9・R27
京都▷丹波IC▷京丹波わちIC▷宮津天橋立IC
▷宮津・天橋立 約1時間25分
- 大阪・神戸よけ**
- 列車で** JR福知山線・KTR宮福線経由
大阪・神戸方面▷福知山▷宮津・天橋立 約2時間
- お車で** 中国自動車道・舞鶴若狭自動車道・京都縦貫自動車道
大阪・神戸方面▷吉川JCT▷綾部JCT▷宮津天橋立IC
▷宮津・天橋立 約1時間40分
- 名古屋よけ**
- 列車で** 新幹線・JR山陰本線・KTR宮福線経由
名古屋方面▷京都▷福知山▷宮津・天橋立
約2時間30分～3時間
- お車で** 名神高速道路・京都縦貫自動車道・R9・R27・京都縦貫自動車道
名古屋方面▷大山崎JCT▷丹波IC▷京丹波わちIC
▷宮津天橋立IC▷宮津・天橋立 約3時間40分
- 東京よけ**
- 列車で** 新幹線・JR山陰本線・KTR宮福線経由
東京方面▷東京▷京都▷福知山▷宮津・天橋立
約5時間
- お車で** 東名高速道路・名神高速道路・北陸自動車道・R27
・舞鶴若狭自動車道・京都縦貫自動車道・府道9号利用
東京方面▷東京▷米原JCT▷敦賀IC▷小浜IC▷綾部JCT
▷宮津天橋立IC▷宮津・天橋立 約8時間
東名高速道路・伊勢湾岸自動車道・東名阪自動車道・新名神高速道路
・中国自動車道・舞鶴若狭自動車道・京都縦貫自動車道・府道9号
東京方面▷豊田JCT▷四日市JCT▷亀山JCT▷草津JCT▷吹田JCT
▷吉川JCT▷綾部JCT▷宮津天橋立IC▷宮津・天橋立 約7時間30分
- 高速・快速バスで**
- 大阪から天橋立(約2時間40分) 予約(阪急バス/TEL06-6866-3147)
(丹後海陸交通/TEL0772-42-0338)
- 京都から天橋立(約2時間10分) 予約(丹後海陸交通/TEL0772-42-0338)
- 東京から舞鶴(夜行便) 予約(京急バス/TEL03-3743-0022)
(京都交通/TEL0773-76-8800)

- 問合せ先**
- 観光案内**
- ▶丹後観光情報センター(天橋立駅案内所)
TEL0772-22-8030(問合せ時間/午前9時～午後6時)
 - ▶(社)天橋立観光協会
TEL0772-22-8030(問合せ時間/午前9時～午後6時)
<http://www.amanohashidate.jp/>
 - ▶宮津天橋立観光旅館協同組合(宿泊案内)
TEL0772-22-8030(問合せ時間/午前9時～午後6時)
<http://www.amanohashidate.or.jp/>
- 観光ガイド(要予約)**
- ▶宮津観光アテンダント TEL0772-22-6003
 - ▶京都SKY丹後観光ガイド協会 TEL0772-22-0239
 - ▶宮津エコツアーガイド TEL0772-45-1625
(宮津市役所産業振興室内)
- レンタサイクル**
- ▶宮津市ぶらりんぐセンター
TEL0772-20-2007(営業時間/午前9時30分～午後4時)
1月4日から12月28日の月、金、土、日曜日及び祝祭日
- 交通案内**
- 列車
 - ▶北近畿タンゴ鉄道 宮津駅 TEL0772-22-3307
 - ▶北近畿タンゴ鉄道 天橋立駅 TEL0772-22-2348
 - レンタカー
 - ▶ニッポンレンタカー 宮津天橋立営業所 TEL0772-22-0382
 - ▶駅レンタカー-西日本 宮津営業所 TEL0772-22-0948
 - タクシー
 - ▶日交タクシー(宮津) TEL0772-22-2188
 - バス・汽船
 - ▶丹後海陸交通(株)本社 TEL0772-42-0321
 - ▶丹後海陸交通(株)宮津案内所 TEL0772-22-3231
 - ▶丹後海陸交通(株)天橋立営業所 TEL0772-22-2164
 - ▶丹後海陸交通(株)一の宮駅 TEL0772-27-0023
 - ▶丹後海陸交通(株)成相営業所 TEL0772-27-0032

社団法人 **天橋立観光協会**
〒626-0001 京都府宮津市字文珠314番地の2
天橋立ターミナルセンター 丹後観光情報センター内
TEL.0772-22-8030 FAX.0772-22-8710
<http://www.amanohashidate.jp>

京都府宮津市
〒626-8501 京都府宮津市字柳縄手345-1
TEL.0772-22-2121(代) FAX.0772-22-8480
<http://www.city.miyazu.kyoto.jp>

